

町のうごき	
本籍数	5,425
本籍人口	16,620
世帯数	4,534 (4,487)
住民登録人口	16,584 (16,529)
内 男	8,074
女	8,510
10月1日現在	
()内は9月1日現在	

広報 天の宮

No. 190

昭和53年

11月1日発行

発行・秋田県天王町役場 電(018878)2211~4
 編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電(0188)237477~8



しらぎくの
 夕影ふくみ
 そめしかな

万太郎

▲ 句は山本健吉編 季寄せ(下)より

二田・湖岸・追分乳児保育所

昭和54年度

入所児を募集

二十日までに申し込みを



町では、昭和五十四年度の各保育所入所児を募集いたします。

対象は、二田、湖岸保育所が昭和五十四年四月一日現在で満三歳以上、追分乳児保育所が、同生後六カ月以上から三歳児までの保育児にかける乳幼児です。

入所希望の方は、入所申請書(各保育所、役場にあります)に必要事項を記入し、昭和五十二年十一月二十日までに入所希望の保育所または役場民生係にお申し込みください。

なお、パートタイマーや内職に従事している方はその所属している事業所の証明書を添付してください。



教育委員長に江橋氏

十月三日、前教育委員会委員長の佐々木良衛氏の任期満了にともない、空席となっていた教育委員長を選出すべき教育委員会が開かれ、江橋武四郎氏が選ばれた。

保育料は

国基準額の60%

保育料は、各家庭の所得税や固定資産税によって違いますが町で一部負担し、国の基準より安くしております。

ご承知のとおり国で定められた徴収基準額によって保育料を徴収することになりますが、二田、湖岸保育所の場合、基準額の四十五〜五十割に押さえていた保育料を、昭和五十三年度から六十割を徴収しており、昭和五十四年度も国の徴収基準額が別表のとおり引きあげられておりますので、町の保育料もスライドされ、アップしております。

昭和54年度国・町の保育料

()内は53年度

階層	国徴収金基準額		二湖保	田岸所	追分乳児保育所	
	3才以下	3才以上			3才以下	3才以上
A	0	0	0	0	0	0
B	0	0	0	0	0	0
C1	(3,050) 4,050	(2,600) 3,400	(1,600) 2,100	(3,050) 4,050	(2,600) 3,400	
C2	(4,150) 5,050	(3,700) 4,000	(2,300) 2,400	(4,150) 5,050	(3,700) 4,000	
C3	(4,750) 5,850	(4,300) 4,800	(2,600) 2,900	(4,750) 5,850	(4,300) 4,800	
D1	(5,700) 6,450	(5,250) 5,400	(3,200) 3,300	(5,700) 6,450	(5,250) 5,400	
D2	(8,100) 8,700	(7,650) 7,650	(4,600) 4,600	(8,100) 8,700	(7,650) 7,650	
D3	(8,300) 9,750	(7,850) 8,700	"	"	"	"
D4	(10,550) 13,150	(10,100) 12,100	"	"	"	"
D5	(14,600) 18,000	(保育単価) (保育単価)	"	"	"	"
D6	(20,700) 23,350	"	"	"	"	"
D7	(保育単価) 34,200	"	"	"	"	"
D8	保育単価	"	"	"	"	"
D9	"	"	"	"	"	"
D10	"	"	"	"	"	"
D11	"	"	"	"	"	"

※階層内容 A = 生活保護法による被保護世帯
B = Aを除き町民税非課税世帯
C = ABを除き所得税非課税世帯
D = ABを除き所得税課税世帯

登降所はバスで送迎

二田、湖岸保育所の登降所は居残り児を除いて各地域へ幼児専用のマイクロバスを無料で運行しています。

追分乳児保育所の場合は、入所児が〇歳から三歳児までの関係上保護者から送迎をしていただいております。

郷土史コーナー【73】

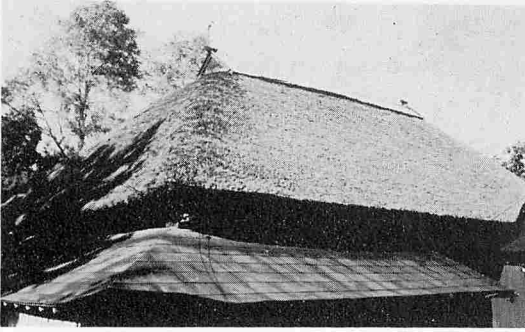
萱屋根―屋根の変遷

夏は涼しく、冬は暖かな萱屋根がその利点より不利な点が多いため、町内ではほとんど見られなくなった。

人々の心の変化でもあるようだ。擦り減ったかやでの道具を手にする、心をこめて物を作った人々の温もりと共に、近所総出で作業をしているさざめきが伝ってくる。(石川記)

▽江橋氏の略歴

- 昭和四十一年 田沢湖有料道路建設事務所長
- 四十二年 県企画開発部交通安全対策室 室長補佐
- 四十三〜四十八年 男鹿市役所建設課長(出向)
- 四十九年 県漁業課参事
- 五十年 船川港湾事務所長
- 現住所 天王町天王字北野二九五の八
- 生年月日 大正七年六月二十二日(60歳)



最近では、瓦葺きの豪華な根屋が現われ、そのいらか(葺)を競い合っている。屋根の変遷、それはまた

二輪車 正しい乗り方で安全に走ろう

若年層の死者が急上昇

最近、二輪車が若者や女性の間ですごい人気です。

なかでも、女性の免許取得者が急増している五〇〇〇以下の原動機付きバイクは、保有台数が全国で六百万台を超えるブームとなっています。

原動機付きバイクは通勤や通学、レジャーはもちろん、主婦の買い物足として、幅広く利用されています。

あるデパートの電話交換手さんとのやりとり、

「もしもし、七五三の服装を取材したいので、係りの方を」
「はい、大人用ですか、子供用ですか」
「えっ、七五三は子供のお祝いじゃないんですか……」
七五三ともなれば、子供もさることながら、この時とばかりママが和服を新調するケースが

用されていますが、それに比例して増えているのが、死亡事故です。

今年一月～六月の交通事故による死者は、全体で四千三百三十五人と昨年同期の一・二%増となっています。これに比べて、原動機付きバイクを含めた二輪車乗車中の死者(六百六十五人)は、昨年同期の一五・五%増と

まへというのが普通だが、最近ではわざわざ人が多いの、有名神社に出かける人が多い、同じような風潮といえます。

もつとも、男児の五歳、女児の三歳、七歳にお宮参りをするのが固定したのは古いことではないが、乳児・幼児・少年・少女と子供の成長の節目を祝う風習は古くからある。たとえば、男児五歳の「はかまぎ」、女児

歳時記

七五三



多いので、大人用の七五三担当者もいるらしい。

七五三を祝う習慣が、いままように全国的になったのは、明治以後の商業主義のためといわれている。このデパートでも、

「七歳の女兒に二十～三十万円かけるのはまあ普通。四月から担当者をおいいます」とケロリ。《主客転倒》もここまできたかと考えさせられます。また七五三の宮参りは氏神さ

七歳の「おびとき」は武家に伝わる風習だった。七五三につきものの千歳飴は、元禄ころから浅草で売られていたとか。

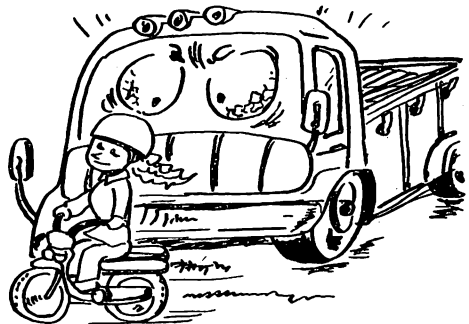
また、十一月十五日がウィークデーに当たる日は、その前後の土曜、日曜日に両親そろって参拝するケースが圧倒的に増えている。この日は、マイホームパパにとってもうれいっ晴れの日のようです。

い上昇ペースです。

これを年齢別に見ますと、十六歳から十九歳までのヤングが圧倒的に多く、なかでも女性の事故率が高くなっています。

運転経験年数でみますと、技術的にも未熟なうえに、カッコよさを気にする一年未満の初心者も、もつとも危険なドライバーといえます。

二輪車は、四輪車とちがって全身が常に外部にさらされており、いわば裸同然なのです。ひとと間違えうと命を失うことになりかねないのです。



二輪車の特色を理解した正しい乗り方を身につけることが大切です。

二田新町(旧町営住宅跡地)を分譲

一般競争入札公告

町では天王字上江川四七番地(二田新町旧町営住宅跡地)の分譲を一般競争入札で行います。

- ▽入札事項
 - (1) 地目 原野
 - (2) 面積および区画数
 - 一区画の面積は最高が二七二・一平方尺(八二・三一坪)
 - 最低が二二一・二七平方尺(六六・九三坪)

△入札に参加する者の必要資格

- つぎの事項に該当する者は入札に参加することができません
- (1) 禁治産者、準禁治産者および破産者で復権を得ない者
- (2) つぎに掲げる不正不当の行為のあった者、およびこれを代理人支配人、その他の使用人、または入札代理人として使用する者
- (3) 契約の履行にあたり不正の行為をした者
- (4) 競争入札、またはせり売りにおいて公正な執行を妨げた

者、公正な価格の成立を害しもしくは不正の利益を得るために連合した者

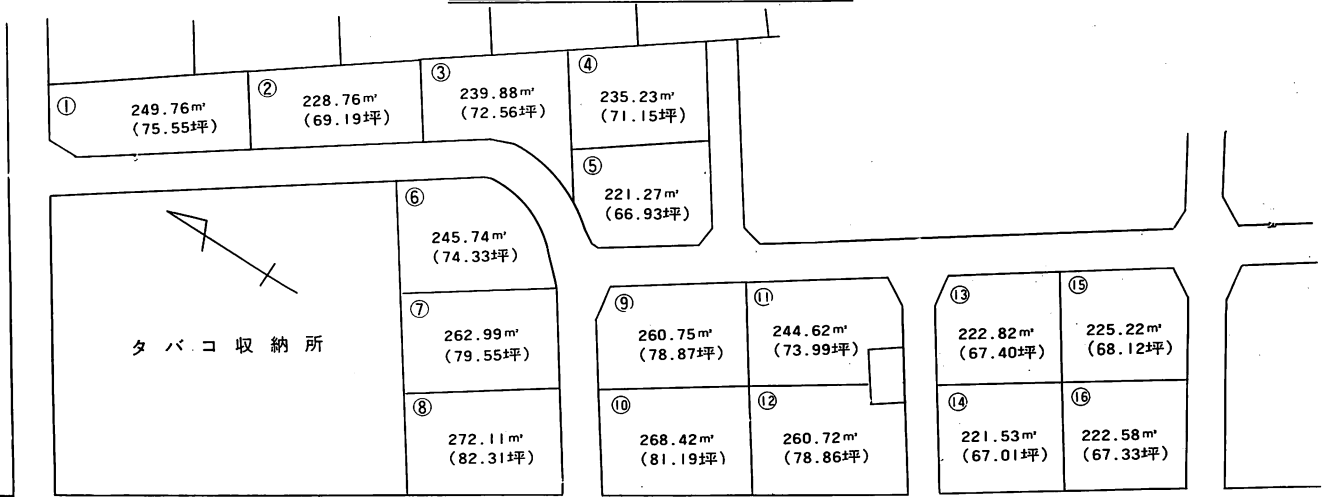
- (5) 落札者が契約を締結することまたは契約者が契約を履行することを妨げた者
- (6) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
- (7) 前各項の一に該当する事実があった後二年を経過しない者

△契約条件を示す場所 天王町役場

▽入札執行の日時、場所

- (1) 日時 昭和五十三年十一月十一日、十二日、午前十一時
- (2) 場所 天王町天王字上江川四七の分譲地内
- (3) 開札時刻 入札終了後、直ちに開札する。
- ▽入札保証金
 - (1) 入札保証金は参加者の見積額の百分の五を入札前に現金で納入すること。
 - (2) 郵便、電話による入札は認めない。

二田新町分譲地



統計グラフコンクールで入賞

天王小の
千田 健一
谷 健
小 熊 広幸
君が表彰



表彰された千田、谷、小熊君(右から)

十月十三日、秋田市の教育会館で行われた秋田県統計功労者表彰式で、天王小学校の千田健一君、谷健君(二年)小熊広幸君(四年)が秋田県統計協会長から表彰された。

千田君、谷君は第二十九回統計グラフコンクール小学校低学年の部で、小熊君は高学年の部でそれぞれ入賞したものの、千田君たちは「あつかったねおみせやさんはどうか」小熊君は「よく育ち、よくとれる日なのいい」と題し、夏休みに研究した成果を統計グラフで表わしたもので好評であった。

千田君は受賞後、「表彰されほんとうにうれしい。先生の言

葉がヒントとなり、夏休み中の研究にとりくんだ。早く家へ帰って家族の人に報告したい。これを機会に来年も研究にとりくみたい」と代表して謝辞を述べた。

なお、この表彰式典で統計調査員の伊藤秀雄氏(二田)桜庭貴美さん(塩口)も知事表彰を受けた。

漁業センサスにご協力を

十一月一日から、第六次漁業センサスが実施されます。この調査は五年毎に実施するもので、漁業に従事している世帯について、海面、内水面、養殖業とも調査します。

調査内容は、漁業の種類、就業状況、漁船の種類、兼業状態について調査するものです。

十一月一日から十五日頃まで調査員が訪問しますので、よろしくご協力ください。

なお、調査事項は、徴税等には関係ありませんのでご了承ください。

くらしの110番へどうぞ

—苦情相談受付中—

県では、消費生活など私たちの毎日の生活、くらしについての苦情相談を次の事業所で受け付けております。

ささいな問題でも結構ですので、くらしの110番へお気軽に電話してください。

各事業所では親切に相談のつてくれます。

また町企画室も消費生活に関する苦情相談の窓口になっておりますので、ご利用ください。

くらしの110番

商品	電話	家電製品の修理問い合わせ	電話
商品の苦情・買物相談 秋田県生活センター	35-0999	秋田県電器小売商業組合	23-1635
不当な景品付販売・不当な表示 秋田県消費生活課	60-1212	自動車購入等の相談 秋田県自動車公正取引協議会	62-1117
食品衛生・環境公害 秋田県秋田保健所	33-8521	プロパンガスの相談 秋田県エルピーガス保安協会	62-4918
困り事相談所(各警察署)	63-1111	クリーニングの苦情相談 クリーニング環境衛生同業組合	33-9404
家庭裁判所 交通事故相談 秋田県生活センター	24-3121	クリーニング環境衛生同業組合	
土地住宅相談 建築住宅センター(生活センター住宅相談)	32-2715	生鮮食料品の価格 秋田市標準小売価格テレホンサービス	24-1111
秋田県宅地建物取引業協会	35-5427	秋田市市場事務所	33-1855
歯科治療の相談 秋田県保健課	34-3877	秋田家庭婦人パートセンター(婦人会館内)	32-7350
量目不足の相談 秋田県計量検定所	60-1334	秋田県内職センター	33-7635
	60-2442		

身体障害者の職業訓練生入校案内

国立宮城身体障害者職業訓練校(仙台市台原五丁目十五番一号釜仙台0222-3313124)では次の要領で訓練生を募集しております。

◎応募資格
▽義務教育修了者またはこれと同程度の学力のある身体障害者の方。
▽身体障害の程度は、盲人、ろう(補聴器で矯正される人を除く)てんかん、伝染者疾患及び病状の固定してい

- ない方を除き一年間の訓練に耐えられる方。
- ◎募集科、及び定員
- 電子機器科 十名
 - 時計修理科 十名
 - 洋裁科 十名
 - 洋服科 十名
 - 和裁科 十名
 - 写真植字科 十名
 - 軽印刷科 十名
 - 製くつ科 十名
 - 義肢装具科 十名
 - 経理事務科 十名
 - 理容科 二十名
 - デザイン科 二十名
- ◎訓練期間
一ケ年(昭和54年4月から、

- 昭和55年3月まで)
- ◎選考方法
面接、及び簡単な作文による
- ◎選考日時、及び場所
- ・第一次昭和53年12月1日(金) 中学校及び高等学校卒業見込者
 - ・第二次昭和54年2月23日(金) 一般の身障者(新規学卒者も含む)
- 午前9時から於、本訓練校
- ◎願書受付締切
- ・第一次昭和53年11月20日(月) 中学校、及び高等学校卒業見込者
 - ・第二次昭和54年2月13日(火) 一般の身障者(新規学卒者も含む)

- ◎願書提出先
秋田公共職業安定所
- ▽授業料は無料で公共職業安定所の入校指示をうけると、月約六五、〇〇〇円から、七八、〇〇〇円の手当が支給されるなどの各種の特典が与えられます。
- ※詳しくは、秋田公共職業安定所にお問い合わせください。

飲の毒と事故を呼ぶ

酒が

天王小三年 安田由美

縁で物

無利子の 交通遺児育成資金

不幸にして自動車事故で保護者を失った交通遺児に、無利子の「育成資金」をお貸ししています。

自動車事故が原因で、保護者が亡くなられた児童①保護者が重度後遺障害者となられた児童②保護者が軽度後遺障害者となられた児童

これは、自動車事故対策センター法によってつくられた「交通遺児等貸付金」制度で、自動車事故による被害者保護を目的に、国の出資で運営されているものです。

今年七月末現在、全国で一万五百二十六人の交通遺児が、この制度を利用しています。貸し付けのあらましは、次のとおりです。

◎貸し付けを利用できる人

扶養している保護者がいる場合は、その保護者の生活状況が、次のうち、どれか一つにあてはまる方に限られています。
▼市町村民税を納めていない人
▼同税の均等割だけを納めている人
▼国民年金保険料を免除されている人

明日をになう若者を育てよう 青少年健全育成強調月間

十一月は「全国青少年健全育成強調月間」です。

この月間行事は、今年から新しくスタートするものですが、非行防止を重点テーマに、総理府と社団法人・青少年育成国民会議が中心になって、全国的に行われます。

次代をになう青少年を健全に育てることは、社会の一員である私たち一人ひとりととって、大きな課題の一つですが、その一方で、非行が年々ふえているのが現実です。



警察白書によると、昨年一年間に刑法犯で補導された少年は、全国で約十二万人にものぼっているの

このような青少年の非行を防ぐには、現場での補導といった直接的な非行防止対策の拡充はもちろんです。一方では、家庭をはじめ職場や地域社会などあらゆる生活の場を通して、自立心や社会的連帯感を身につけさせることも大切です。こうした趣旨のもとに、月間中は、青少年の社会参加実践活動が各種繰り広げられます。親子ともどもご参加ください。

☆ ☆ ☆

されている人
▼世帯更生資金の貸し付けを受けている人
▼教育委員会から就学援助を受けている人
▼児童扶養手当の支給を受けている人
▼所得税を納めていない人
▼生活保護を受けているか、または必要とする状態にある人

◎貸付期間
貸し付けが決まった月から、中学を卒業する日まで。

◎利子
無利子

◎返還の期限
中学卒業から六か月または一年据え置いた後二十年以内

◎返還方法
割賦(年賦、半年賦または月賦)による均等払い

◎返還の猶予
中学卒業後、高校、大学などに進学したときは、卒業するまで返還が猶予されます。

貸し付けの申し込みは、いつでもできますから、希望される方は、「自動車事故対策センター」へ。
△注V自動車事故対策センターは、東京に本部を、全国各都道府県に支所が置かれています。

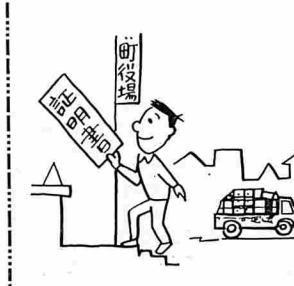


転居のときは 手続きを 忘れずに

児童手当を受けている人は、年一回、現況届を提出することになっています。

この手続きがないと手当の支給を受けることができませんから注意してください。

また、他の市町村から転居されたときは、新たに認定請求する必要があります。この場合、一月一日現在住んでいる所の市町村長が証明する所得割りの額の有無や所得の額について証明書をもらって、



1月3日

第27回町制施行記念駅伝大会

町内一周の29.3キロメートル

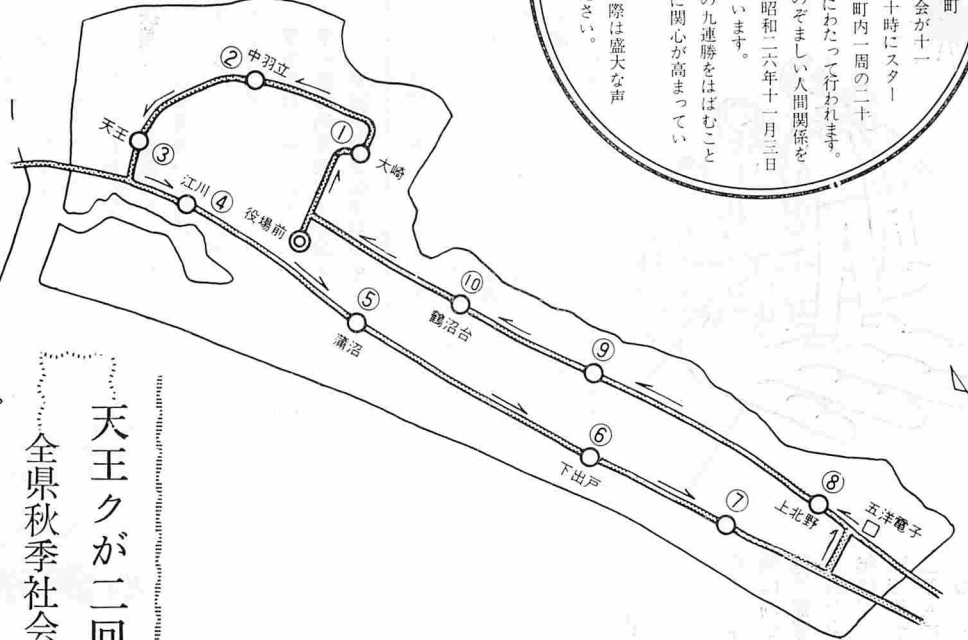
第二十七回町制施行記念駅伝大会が十一月三日、役場前を午前十時にスタートし、役場前をゴールとして町内一周の二十九・三キロメートル(十一区間)にわたって行われます。駅伝大会は、健康なからだとのぞましい人間関係をつくる、という趣旨のもとに、昭和二十六年十一月三日の町制施行を記念して行われています。

今大会の焦点は、二田チームの九連勝をはばむことができますのはどのチームか、に心が高まっています。

各チームが地元通過の際は盛大な声援をおくってください。

駅伝大会コース略図

- ◎ スタート・ゴール (役場前)
○ 中継点
- ① 大崎神社前
 - ② 中羽立倉庫前
 - ③ 天王入口
 - ④ 江川入口
 - ⑤ 鯉クラブ前
 - ⑥ 戸小学校前
 - ⑦ 相銀グランド前
 - ⑧ 植村農園前
 - ⑨ 細谷入口
 - ⑩ 鶴沼台入口



市八橋球技場で行われた。本町の天王クラブは一回戦男鹿クラブ、二回戦八郎潟クラブと対戦。八郎潟との試合では五十二対六と圧倒的な強さを示して決勝に進出。最終日の十五日、午後五時か



天王クが二回目の優勝

全県秋季社会人ラグビー大会

全県秋季社会人ラグビー大会の部が、十月十日から秋田市八橋球技場で行われた。本町の天王クラブは一回戦男鹿クラブ、二回戦八郎潟クラブと対戦。八郎潟との試合では五十二対六と圧倒的な強さを示して決勝に進出。最終日の十五日、午後五時か

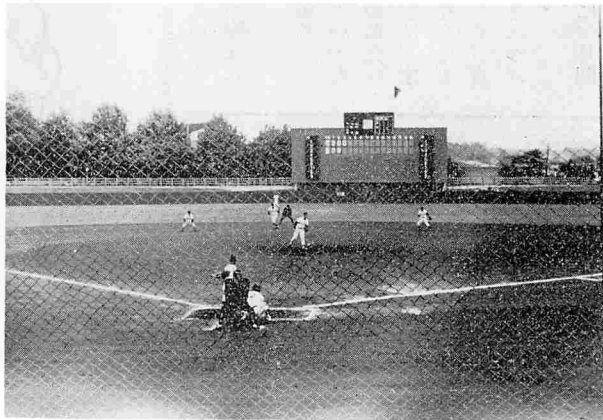
ら秋田クラブと対戦。前半、FWで押し勝って二トライと試合を優位に展開し、後半に入っても激しいあたりとつぶして常に秋田クラブ陣内で試合を進め、一トライゴールを決め、十四対〇で圧勝、二回目の優勝に輝いた。

天王クラブでは、ラグビーの経験のある、なしをとわず、ラグビーで体をきたえようと思う方を募集しています。くわしくは役場中泉までお問い合わせください。

全県OB野球大会

天王町OBチーム、決勝進出ならず

— 大曲市OBチームに惜敗 —



八橋球場で行われた大曲OBチームとの対戦

十月八日から十日にわたって秋田市八橋球場を主会場に、"第四十八回、全県OB野球大会"が行われた。全県各地から参加したチームは五十六チームで、本町からは

天王町OBチーム(監督石黒太喜司)が出場、前回(一回戦敗退)の汚名をそそぐべく必勝の体制でのぞんだ。

OB大会は、満四十歳以上の方々を対称として行われているもので、現在選手として一線をしりぞいているとはいえず、さすがに"と思わせるプレーが随所に見られ、往年の名プレーヤーとしての活躍がしのばれます。

本町のOBチームは、昭和町OBを八対〇の大差で圧勝、続く能代実業団は接戦の末、辛くも一点差で敗り、初の準々決勝進出でベストエイトに残った。勢いにのったOBチームは、準々決勝の同和鉱山をも寄せつけず、準決勝へとコマを進め、決勝戦へも、と期待された。

しかし、さすがに準決勝ともなると強豪チームが残り、大曲市OBチームに六対三のスコアで惜しくも敗れ、決勝進出への夢は破れた。

今大会の本町の参加メンバーは九人ギリギリで頑張りましたが、来季は新人を補強すると、層も厚くなり、上位進出が期待されます。

天王町 柔道大会開催

十二月三日、町柔道連盟主催による"第十四回天王町柔道大会"が天王小学校体育館を会場に行われます。

▽競技種目

- 。スポ少団体戦 (井川、男鹿、天王スポ少)
- 。中学校団体戦 (男鹿東中、船川中、払戸中、天王中)
- 。スポ少個人戦(天王のみ)
- 。天王町、井川町親善試合
- 。高校団体戦 (男鹿、金農、水産高校)
- 。部落対抗戦(三人一チーム)
- 。一般個人戦

なお、申し込み、問い合わせは役場建設課鈴木司まで。



保健婦だより

母乳でじょうぶな 赤ちゃんに



母乳は栄養的にすぐれているだけでなく赤ちゃんと病気を守ってくれます。出産後初めて出る初乳には細菌やウィールスの感染から防ぐ免疫成分が含まれていますが、その中でも特に効力の大きい分泌型アイ・ジー・エーといわれる成分が初乳に特別に多く含まれています。特にアイ・ジー・エーは生まれてまもない赤ちゃんの腸壁全面をうすい膜でおおい、細菌などを阻止します。また、赤ちゃんが母乳を吸いこむときその一部が霧のように呼吸器内に分散し、やはりアイ・ジー・エーが気管や肺の内面をおおうのです。赤ちゃんにとって恐ろしい細菌性の消化器病、呼吸器病、それにインフルエンザ、その他のウィールス性の病気にかかる率と病状が母乳栄養児と、人工栄養児との間では、はっきりした差を示しています。

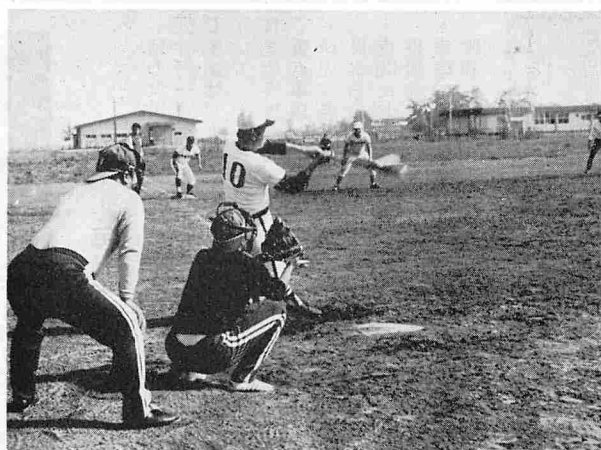
母乳にはまた乳酸菌の繁殖を促す成分も含まれています。乳酸菌は腸内に繁殖することによって有害なる細菌を押し、有害物質の生成を妨げます。それがために下痢を起こしにくく、また起こしても軽くすみます。最近、白血球に似た食細胞が母乳を通して赤ちゃんのからだに送られることがわかりました。これは侵入した細菌に食細胞が近寄り、これをとり囲んで消化してしまうのです。母乳はこのようにして幼い生命を守っているのです。授乳時の母と子の心の触れあいが子供の脳の発達を促し、人間らしい感情と知性を準備するのです。ですから、母乳は単に栄養補給だけでなく、親から子へ豊かな人間の心を伝達する営みでもあります。1回か2回、母乳が出ないといっておきりめしないで、気長に頑張ろうとする意志と努力が大切です。

旧軍人の方に一時金が支給

軍歴が通算3年以上

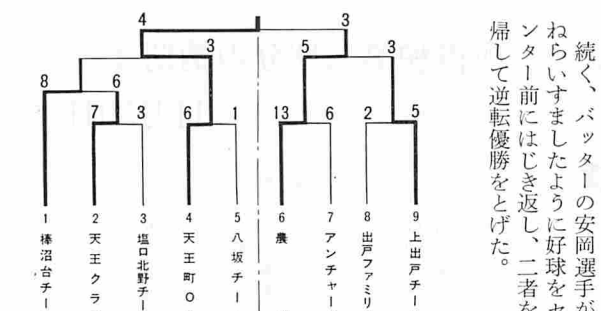
旧軍人として勤務年数が合わせて3年以上ある方で、今まで恩給や共済年金を受けたことがなく、共済年金を受ける権利のない方に1万5千円の一時金が支給されます。該当者は、役場民生係に請求手続きをしてください。詳しくは、役場民生係、又は県の民生部老人福祉課恩給係(☎0188-60-1256)にお問い合わせください。

- 天王町俳句会(十月分)
- 苛立ちのやさしく初嵐 天王 米谷 冬華
旅の宿 鮎に紅葉の一枝添え 天谷 戸田 栄春
こすもすのたわに迷う赤とんぼ 二田 山田 琴
夕暮や妻は窓の夫を呼ぶ 大崎 菅原 由松
風呂上りあぐらの前の冷奴 天王 京谷 郷愁
早起で踏み庭隅の草紅葉 塩口 桜庭与三郎
節つけて本読む祖父や秋燈下 天王 京谷 蒼湖
鮎葉に雄物の川のひかるのみ 追分 鈴木 玉斗
天高し片側だけの橋渡る 天王 児玉 伯秋



センター前に逆転の一打を打った安岡選手

十月十五日、全町ソフトボール大会が湖岸野球場で九チームの参加を得て行われた。大会は、同球場をA、Bグラウンドに分け、対決して試合が行われた。Aグラウンドでは前回の優勝チーム天王クラブが二回戦で敗れるなどのハプニングもあったが、天王町OBチームが順調にコマを進め、決勝に進出。Bグラウンドでは守備力に勝る農協チームが決勝に残った。

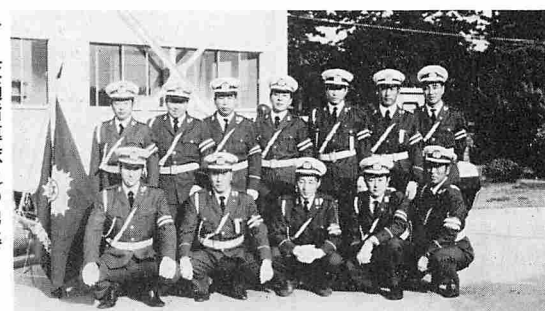


決勝では、農協チームが三点を先取して優位に試合を進めたが、OBチームも二点をあげ、一進一退の好ゲームとなった。最終回、裏の攻撃、OBチームがワンアウト二、三塁として絶好のチャンスを迎えた。一打逆転のケースだけに緊迫した状態となった。続く、バッターの安岡選手がねらいすましたように好球をセンター前にはじき返し、二者を帰して逆転優勝をとげた。

交通指導隊十周年を迎える

決意も新たに事故防止に全力を誓う

十月二十日、町公民館で天王町交通指導隊の十周年記念式典が行われた。町交通指導隊は昭和四十四年五月一日に当初八名で発足し日夜交通指導や事故防止にあたってきました。現在では、十二名に増員され交通安全対策に万全を期しています。交通安全旬間ともなると、風雨に関係なく街頭に立ち、歩行者の安全と、車の事故防止に大きな貢献をしています。式典では、十年勤続隊員として、児玉長栄氏、佐藤兼好氏、佐々木達郎氏の三名が表彰を受けた。



交通指導隊員の勇姿

式典にあたって、交通安全指導隊長の児玉長栄氏が「十年を契機として気持ちも新たに住民の安全と事故防止に全力で頑張ります」と力強くお礼の言葉をのべ式典を閉じた。式典終了の後、県交通安全対策課課長補佐の菅原広氏を講師に、「交通指導隊の役割について」と題しての講演が行われた。

短歌

- 天王町短歌会(九月分)
- 若き日に猛りて生きし剛の男も 妻に逝かれてか細く見えぬ 塩口 桜庭 たえ
ふたご密柑食むに手と足忙しく 他人の話を聞きもらしたり 追分 門間 耕作
生きてあればかく優しくもわが 膚に触れる小雨の秋を確かむ 天王 保坂広治郎
群をなしからずは時へ帰りゆく いつもコースはわが家の上を 追分 鷲谷 哲男
紫の名知らぬ花の咲きおりに街の狭庭は秋日あふるる 下出戸佐々木金太郎
朝焼けに真紅に染みし漁師の街 還暦の夫とひたすら歩く 追分 佐藤 生子
秋日和紅白帽子の運動会の子の顔も同じに見えて 下出戸加賀谷きみよ

